



あやしい人の「もしも」

インターネットの「もしも」

自分のまわりの「もしも」

もしものための

# 防犯

ゼミナール

Gakken

第1章

あやしい人の「もしも」

危険に気づく

★危険な場所はどこ? ..... 8

未然に防ぐ

★もしも危険な場所で声をかけられたら? ..... 12

★もしも相手が近づいてきたら? ..... 16

★もしも周りにだれもいなくなってしまうたら? ..... 17

★もしも外出先でトイレに行くときは? ..... 18

★もしも一人でエレベーターに乗るときは? ..... 19

★もしも家で留守番するときには? ..... 20

身を守る

★もしも無理やり体をつかまれそうになったら? ..... 22

★もしも車に乗せられそうになったら? ..... 24

★もしも体をさわられそうになったら? ..... 26

★もしも勝手に写真を撮られたら? ..... 27

「子ども110番の家」って? ..... 28

「子ども緊急通報装置」って? ..... 28

いやなことがあったときは大人に話そう ..... 29

学習しよう

★実際の事件 ..... 30

★「あやしい人」ってどんな人? ..... 32

★ふだんから気をつけたいこと ..... 36

★防犯グッズを活用しよう ..... 38

★地域安全マップをつくろう ..... 40

第2章

インターネットの「もしも」

危険に気づく

★危険な場所はどこ? ..... 44

未然に防ぐ

★インターネットは危険? ..... 46

★もしもネットで自分のことを  
伝えたくになったら? ..... 48

★もしも写真や動画を  
アップロードしたくになったら? ..... 50

★もしも実際に会おうと  
言われたら? ..... 52

★もしもネットで買い物  
したくになったら? ..... 53

身を守る

★もしもネットの書きこみで  
トラブルになったら? ..... 54

★もしもおかしな  
メールがきたら? ..... 56

★もしもあやしい表示が出たら? ..... 57

学習しよう

★実際の事件 ..... 58

★ネットの使い方を見直そう ..... 60

★こんなことにも気をつけよう ..... 62

第3章

自分のまわりの「もしも」

危険に気づく

★危険な場所はどこ? ..... 64

未然に防ぐ

★もしも友だちから悪いことに誘われたら? ..... 66

★もしも友だちを傷つけそうになったら? ..... 68

★もしも相手の体をさわりたくになったら? ..... 69

身を守る

★もしもだれかのものを壊してしまったら? ..... 70

★もしもだれかのものを盗んでしまったら? ..... 71

★もしもだれかにけがをさせてしまったら? ..... 72

★もしもだれかの心を傷つけてしまったら? ..... 73

学習しよう

★実際の事件 ..... 74

★友だちのことを周囲に伝えよう ..... 76

★友だちとのお金のやりとりはさけよう ..... 77

★相手のいやなことはしない・言わない ..... 78



# 危険な場所はどこ？

## 家の近所や通学路

### 人目につきにくい公園・だれにでも入りやすい公園

草木や塀に囲まれていて中の様子が見えにくい公園は、悪いことが見つかりにくい。公園にゴミがあふれていたり、落書きが多かったりするのも、地域の人の目が届いていない証拠だよ。また、意外だけれど、だれでも入りやすい公園も、じつは危ない。悪いことをしようとする人が、簡単に入れてしまうんだ。

### 公園のトイレ

悪い人が後ろからついてきて、個室に連れこまれることがある。どうしても行きたい場合は、一人ではなく必ずだれかといっしょに行こう。

### 細い道・人通りの少ない道・うす暗い道

建物や塀のかけになった道や、歩いている人が少ない道、まわりにお店の少ない道は、何かあったときに助けをよべないよ。細い道だと、何かあったときに通せんぼをされて逃げられなくなってしまふかもしれない。また、木が生いっけっているようなうす暗い道は、悪いことを考えている人が身をかきやすい。夜間は街灯の少ない道もさげよう。

### 空き家・空き地

人目につかないので、悪い人がかくれやすいし、何かあっても助けをよびにくい。ガラスの破片など危険な物が落ちている場合もあるので、立ち入らないようにしましょう。

### 高架下・線路沿いの道

高架下はうす暗いことが多く、周りの家からも見えにくいので、悪いことをされても発見してもらえない。線路沿いの道も、塀があって人目につきにくい場合があるよ。それに、電車の音が大きいので、何かあったときに助けをよぶ声や防犯ブザーの音が届きにくいんだ。

"だれにでも入りやすく"  
"周りから見えにくい"のが  
危険な場所なんだがオ!



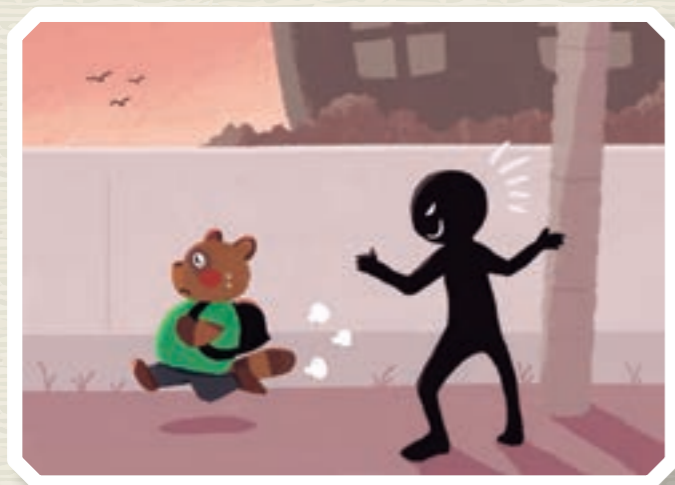
### 駐車場

車に連れこまれてしまうかもしれないし、連れ去られてしまうかもしれない。事故にあう危険もある。駐車場は遊んでいい場所ではないから、用がなければ立ち入らないようにしましょう。

あやしい人の「もしも」

# もしも危険な場所で 声をかけられたら？

危険な場所とは、“だれにでも入りやすく”“周りから見えにくい”ところのこと。もしも人から声をかけられたときは、注意が必要です。相手にしないで断りましょう。

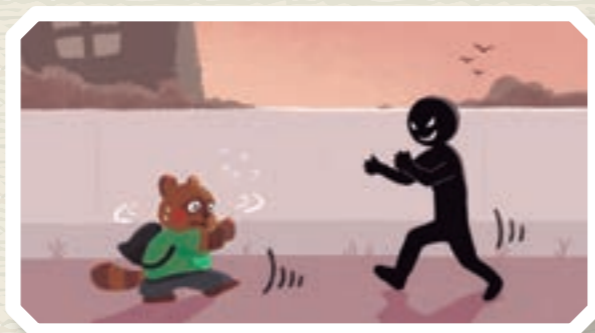


子どもをねらう犯罪者は、いろいろな理由をつけて声をかけてきます。声をかけられただけでは相手が犯罪者かどうかはわかりませんが、つねに気をつけておくにこしたことはありません。とくに、危険な場所（P8～P11）で、自分一人のときに声をかけられたら要注意。相手が知らない人なら、知らんぷりして通りすぎてもかまいません。また、たとえ知っている人でも油断してはいけません。



## 相手がしつこく声をかけてくるときは……

「すみません、急いでいるので」[興味ありません]などと、ていねいにはっきり断って通りすぎましょう。「相手に悪いかな」と心配になるかもしれませんが、気にしないでください。いちばん大事なのは、自分の身を守ることです。



相手が君の名前や家の人の名前、学校名などを知っていたとしても、それだけで信用しちゃダメ！ どこかで調べたのかもしれないよう～。



まわりの景色を見て、少しでも危ない場所だなと思ったら、迷わずその場をはなれること。どんなふうにも声をかけられたか、大人や警察の人にすぐ知らせてガオ！

## パターン1



# 興味をしめすもので誘ってくる

「○○を見せてあげる」「いっしょに○○をしよう」などと、子どもが興味をもちそうな話題で気を引こうとする人がいます。どんなに気になる内容でも、ついていくのは絶対にダメ。ていねいに、はっきりと断りましょう。近所の人に「子犬を見にきて」と誘われたような場合も、「家の人に聞いてみます」と答えるなどして、一人では行かないようにしましょう。あとで家の人といっしょに行けば安心です。



あやしい人の「もしも」

## こんな声かけに要注意！

- レアなモンスターをあげるよ。
- いっしょにゲームをしよう。
- うちに子犬がいるんだ。見に来ない？
- カッコいいカブトムシを分けてあげる。
- 芸能人に会わせてあげるよ。
- 君、かわいいね。アイドルにならない？



## 誘いを断る言葉の例

- いえ、いりません。
- 急いでいるので、ごめんなさい。
- すみません、興味ありません。
- 家の人に聞いてみます。



## 食べ物や飲み物をわたされたら……

よく知らない人に食べ物や飲み物をわたされたときは、なるべくもらわないようにしましょう。中に悪いものが入っていた場合、おなかをこわしたり、眠らされて連れ去られたりしてしまうかもしれません。断りきれずに受け取ってしまった場合も、その場で口にしたり開けたりせず、持ち帰って家の人に見せ、どんな人からもらったのか話しましょう。



## こんなものに注意

- 「これあげる」とさし出されたもの
- 路上などで無料で配っているもの



# もしも写真や動画をアップロードしたくなったら？

写真や動画をインターネット上にアップロード（投稿）するときには、十分な注意が必要です。それが悪い人に見られて、犯罪に使われるかもしれないからです。

面白い写真や動画がとれたときは、だれかに見せたいもの。でも、写真や動画の中には、インターネット上にアップロードしないほうがよいものや、アップロードしてはいけないと法律で定められているものがあります。一度アップロードした写真や動画を完全に削除することはむずかしいので、アップロードするときには十分に注意するようにしましょう。

## アップロードしないほうがよい写真や動画

### 自分の顔がはっきりとわかるもの

悪い人に顔を知られると、学校のそばで待ちぶせされたり、やっかいなことをやった証拠に使われたりする可能性があります。



### 住んでいる場所がわかるもの

顔がうつっていなくても、背景に学校名や、特徴のある建物、住所の書かれた電柱などがうつっている写真はアップロードしないようにしましょう。住んでいる場所がわかってしまいます。一枚の写真だけではわからなくても、何枚もの写真を合わせた情報から住所がわかることもあります。



## 許可なくアップロードしてはいけない写真や動画

- 友だちの顔がうつっているもの
- 知らない人や有名人の顔がうつっているもの
- 自分以外の人が撮影したもの
- 本やマンガのページをうつした画像
- テレビ番組などを録画した動画

許可なく勝手にアップロードしてはいけないと法律で定められているのよう～。



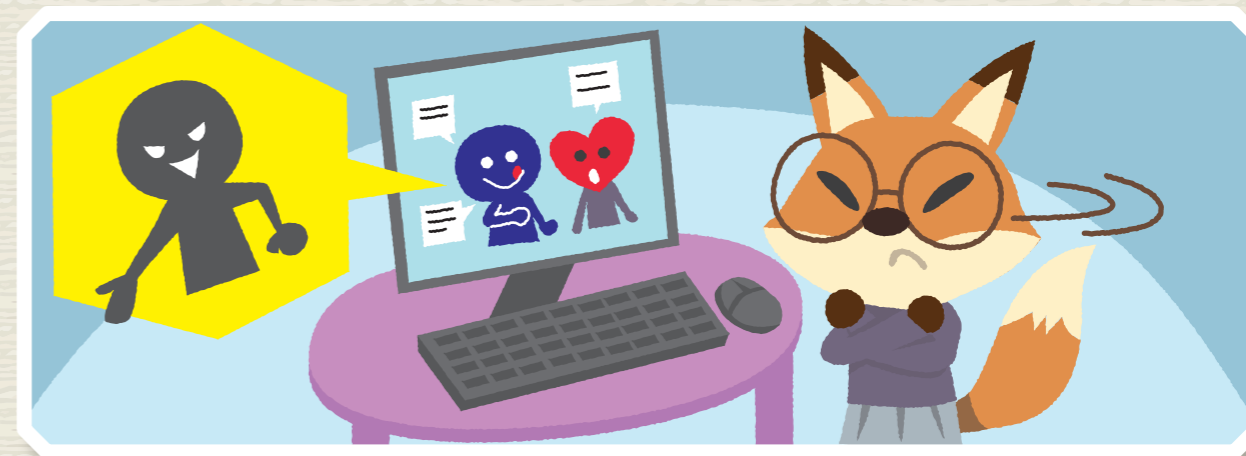
## 位置情報って？

スマートフォンやタブレットで写真をとると、写真に「位置情報」がふくまれることがあります。位置情報というのは、どこでとった写真かがわかる情報のこと。SNSなどに写真をアップするとき、この位置情報までいっしょにアップされてしまうことがあります。たとえば、飼っている犬の写真をアップしただけで、自宅の住所が表示されてしまうかもしれません。位置情報を表示しない方法がわからないときは、家の人に聞くか、写真をアップするのをやめましょう。



## 「君の写真を送って」と言われたら……

SNSやオンラインゲームなどで知り合った相手に「君の写真を送って」と言われても、送ってはいけません。相手が悪い人だった場合、その写真が犯罪のために使われるかもしれないからです。また、あなたがどんな顔をしているか、どこに住んでいるかを知られてしまい、犯罪に巻きこまれる可能性もあります。



## 裸の写真は絶対にダメ！

自分の裸をうつした写真は、たとえ友だちどうしても絶対に送ってはいけません。そのときはふざけているつもりでも、何かのきっかけで写真がインターネット上にアップされて、世界中の人に見られてしまうかもしれません。もしもだれかに「裸の写真を送って」と言われたときは、絶対に送らないで、言ってきた人のことを信頼できる大人に相談しましょう。

# もしも友だちから悪いことに誘われたら？

万引き（店のものを盗むこと）はれっきとした犯罪です。また、20才未満でお酒を飲んだりタバコを吸ったりすることも、法律で禁じられています。もしもだれかに誘われても、きっぱり断りましょう。



## 万引きは絶対にダメ

お店の商品を盗むことを「万引き」といいます。万引きはれっきとした犯罪で、絶対にしてはいけないことです。万引きをすると、お店の人が警察をよび、万引きをした人は警察で取り調べを受けることになります。もしも友だちといっしょにいるときに「あそこにあるお菓子、取ってきてよ」「だれも見ていないからバレないよ」などと言われたら、「万引きは犯罪だからダメだよ」「万引きなんてやめようよ」と、きっぱり断りましょう。断るのがむずかしいときは、「ちょっと待って」などと言うか、その場をはなれるかして、家の人や先生に相談しましょう。

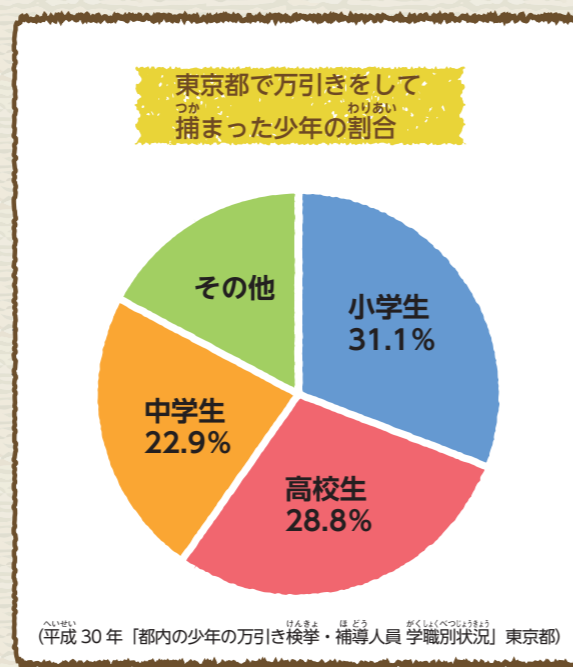
### ●万引きについて正しいものはどれ？

○か×で答えましょう。

- ①万引きは1回までなら許してもらえる。
- ②友だちに言われて万引きしたときは、許してもらえる。
- ③友だちが万引きしたものを自分がもらうのは罪にならない。
- ④万引きした商品は、あとから返せば問題ない。
- ⑤万引きした商品は、あとからお金を払えば問題ない。
- ⑥万引きはバレなければしてもかまわない。

答えは、全部「×」！商品をあとで返したり、お金を払ったりしても万引きをした事実は消えないよ。⑥の「バレなければよい」というのも×。商品がなくなったら、お店の人が損をすることになってしまうよ。万引きがあまりに多いと、店がつぶれてしまうこともあるんだ。

### ●小学生の万引きが増加！



1位はなんと小学生。「小学生のうちには万引きなんて関係ない」と思っているかもしれないけれど、意外と身近なところにある犯罪なんだ。



## なぜタバコを吸ってはいけないの？

タバコは、タバコの葉を燃やして出る煙を肺に吸いこむものです。その煙には、体に有害な物質がたくさんふくまれています。若いうちからタバコを吸っていると、体や脳のはたらきに悪い影響がたくさん出てしまいます。また、ニコチンという物質には依存性（やめられなくなる）があるため、一度タバコを吸う習慣がつくとなかなかやめられなくなります。20才未満の人はタバコを吸ってはいけないと、法律で決まっています。もしもだれかに誘われても、絶対に断りましょう。



### タバコの害って？

- いろいろな病気の原因になる
- 脳のはたらきが低下する
- 肌があれやすくなる
- 歯や歯ぐきが悪くなる
- やめられなくなる

かいいいパッケージのタバコでも、害があることには変らないがウ。



他人の吸ったタバコの煙を吸うのも、体にとっても悪いだっゅ。



## なぜお酒を飲んではいけないの？

タバコと同様、お酒も20才未満の人が飲むことは法律で禁止されています。若いうちからお酒を飲んでいると、体にも心にも悪い影響が出ます。また、将来、お酒をやめられなくなる「アルコール依存症」になりやすくなります。もしもだれかにお酒をすすめられたときは、「飲みたくない」とはっきり断るようにしましょう。



### お酒の害って？

- 脳の神経細胞が破壊される危険がある
- 二次性徴（思春期における体の変化）が遅れる
- 肝臓やすい臓が悪くなる
- 急性アルコール中毒の危険がある

### 急性アルコール中毒

お酒にふくまれるアルコールを短時間で大量に飲むと、意識を失ったり、呼吸ができなくなったりすることがあります。これを「急性アルコール中毒」といいます。ときには命を落とすこともある、危険な症状です。